



# 大石小 Times



## 「みんなが楽しい学校」をめざして

この半年ほどの間に、AC JAPANの「白紙の未来」というコマーシャルが頻繁に流れるようになりました。近い将来、今ある仕事の半分がAIやロボットに取って代われ、子どもたちは、まだ見たことのない、大人さえも知らない働き方を求められる未来が待っているという内容です。世界も日本も問題が山積し、解決策が見出せずにいる、この厳しい社会を子どもたちはこれから生き抜いていかなければなりません。価値観や生活習慣の違う人の中にあっても、周囲の人とつながり、丁寧に対話を重ね、みんなで課題を解決して幸せを実現していかなければなりません。

そのため、学校では子どもたちにどんな力をつけよいか、全職員で時間をかけて話し合い、今年度のスクールプランを作成しました。子どもたちを育てるためには、学校と家庭、学校と地域がビジョンを共有し、連携していくことが不可欠です。ぜひご一読いただき、子どもたちのためにお力をお貸しください。また、それぞれのお立場で得られた、建設的なご意見を学校にいただけますと幸いです。



### 今年度の努力事項

- 学校教育目標を「ともに学び ともに育つ」とし、コロナ禍で問われた学校の存在意義を明確にしました。
- 全ての子どもが楽しく学び、安心して生活でき、生きる力を伸ばすことのできる学校をめざします。
- 教師主導の知識伝達型の授業から脱却して、児童が生き生きと主体的に学ぶ授業をめざします。
- 教育活動全般にわたって、対話的な学びを進め、自分の考えを表現し対話できる力を育てます。
- ICT機器を学習用具として使いこなせる力を、発達段階に合わせて系統的に身につけます。
- 同調圧力や多数決を避け、少数派の考えも大切に話し合い、合意形成できるよう取り組みます。
- 生涯にわたって自分の心身の健康を保つ生活習慣や運動に親しむ習慣をつけられるよう工夫します。
- 積極的に地域と関わり、ふるさとへのよさを理解し、ふるさとを愛する子どもを育てます。
- 職員の業務改善を進め、全ての職員が心身の健康を保ち、子どもとよい関係づくりができるよう努めます。

### 令和6年度 坂井市立大石小学校スクールプラン



#### 教師の願い

- 笑顔で挨拶のできる子
- 素直で思いやりのある子
- 主体的に学ぶ子
- よく考え、思いを表現できる子
- 自ら周囲と関わりつながれる子

#### 学校教育目標 ともに学び ともに育つ

学ぶ楽しさ つながる楽しさ **みんなが楽しい学校** がんばる楽しさ 伸びる楽しさ

#### 保護者・地域の願い

- 明るく元気に挨拶のできる子
- 思いやりをもち助け合う子
- 楽しく主体的に学ぶ子
- 心身ともに健康な子
- ふるさとを愛する子

#### めざす学校像

- 全ての子どもが楽しく学ぶ学校
- 全ての子どもが安心して生活できる学校
- 全ての子どもが生きる力を伸ばす学校

#### めざす児童像

- 【**明朗**】明るく朗らかで心豊かな子
- 【**健康**】心身ともに健康でたくましい子
- 【**創造**】自ら考え創造しようとする子

#### めざす教師像

- 子どもの個性を理解し支援する教師
- 積極的に学び、主体的に取り組む教師
- 対話と協働を大切にする教師集団

#### 「確かな学力」

**重点目標**

- ◎児童が主体的に学ぶ授業づくり
- ◎対話的な学びとICT機器の日常的活用

**具体的な取組**

- 児童が主体となって主体的に学ぶ授業づくり
- ・必然性や目的意識を実感できる課題と展開
- ・児童をゆさぶり、動かす発問の工夫
- ・児童の発言や思考を促す展開の工夫
- ・アウトプット・インプットの相乗効果をねらった授業づくり
- ◎対話スキルの獲得・ICT機器の活用
- ・フリートークなどの多様な話し合いの場の充実
- ・集会でのスピーチタイムの活用
- ・対話スキルを身につけるための手立ての工夫
- ・系統的なICT機器の活用と発表・交流

#### 「豊かな心」

**重点目標**

- ◎考え議論する道徳授業の実践
- ◎多様性を認め人権を尊重する風土づくり

**具体的な取組**

- 考え議論する道徳授業づくり
- ・モラルジレンマをねらった資料の開拓と授業の実践
- ・児童の本音や思考を促す発問・展開の工夫
- ・自己変容を認知するためのふり返りの工夫
- 安心して生活できる学校・学級風土づくり
- ・マイノリティを大切に話し合い活動
- ・あたたかい心の交流を生む場の工夫
- ・自己決定の機会の充実
- ・複数教員による教育相談や支援、関係機関との連携、SC・SSWの活用と連携

#### 「健やかな体」

**重点目標**

- ◎健康的で安全な生活習慣の獲得
- ◎日常的に運動に親しむ児童の育成

**具体的な取組**

- 健康的で安全な生活習慣の認知・獲得
- ・スクリーン機器やSNSを正しく理解するための動画資料等の積極的活用
- ・スマートフォンの見直しと家庭への啓蒙
- ・防災防犯教育の内容の充実
- ・食や睡眠を考える授業実践・外部講師の活用
- ・レジャーエンスを獲得するための工夫
- 運動に親しむためのしかけ・手立ての充実
- ・縦断遊び、異学年でのスポーツ交流
- ・はびりゅうスポーツ広場の積極的活用
- ・児童の活動場所・活動時間の確保・工夫

#### 「信頼される学校」

**重点目標**

- ◎ふるさとと教育の充実
- ◎開かれた学校づくり

**具体的な取組**

- 大石地区や坂井市・福井県のよさを理解し、地域の人と繋がり関わる機会の充実
- ・地域の自然や施設等を活かした校外学習
- ・地域の歴史や自然、産業について知るための出前授業の実施
- ・地域人材を活かした体験活動の充実
- 学校への理解と信頼を得るための工夫
- ・積極的な情報発信（HP・学校学年通信）
- ・地域ボランティアの活用と交流
- ・地域や保護者との対話の機会の確保
- ・保幼小接続、小中連携の推進

★対話を通して考えが深まった児童 80%以上  
★話す力がついたと実感する児童 80%以上

★学校が楽しいという児童 90%以上  
★気持ちを伝える場がもてた児童 80%以上

★生活習慣改善に努めた児童 85%以上  
★運動を楽しめた児童 85%以上

★ふるさとへのよさを生きた児童 90%以上  
★地域人材・施設を活用した職員 90%以上

【業務改善のための取組】 手をかけ過ぎずに児童の自律性を高める支援の工夫 / 全職員での児童理解と組織的な関わり・情報共有 / C4thを活用した業務の効率化 / 職員それぞれの強みを生かした組織づくり / 会議のスリム化 / 校内備品・データ・資料等の整理 / 通信・連絡のペーパーレス化